

平成 20 年度の当金庫の取組みについて

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

・「一宮地域力連携拠点事業」の開始

平成 20 年 5 月 30 日より「一宮地域力連携拠点事業」を一宮商工会議所の支援機関として参画しました。

[本事業の内容、取組実績はこちらを参照ください。](#)

・ビジネスマッチングの活用

「しんきんビジネスフェア 2008」（東海地区信用金庫協会主催） 出展企業 5 社

★ 当金庫取引先が産学官連携大賞部門で優秀賞を受賞し、中小企業庁の元気なものづくり 300 社に選定されました。

・中小企業診断士による無料相談

当金庫の顧問中小企業診断士による無料相談、アドバイスをお受けいただけます。あらかじめ予約が必要となりますので、お近くの店舗にお尋ねください。

・産学連携の活用

平成 19 年度より中部大学と産学連携協定を締結しています。

中部大学研究支援センターを通じ、専門家（研究者）をご紹介します。

平成 20 年度の相談申込みは 7 件となりました。

・あいち産業振興機構の専門家派遣制度の活用

本制度を活用し、経営課題の解決を支援しています。（計画：年間 10 先）

平成 20 年度の専門家派遣実施先は 10 先となりました。

なお、当金庫では派遣に係る費用の一部を助成する制度を用意しています。

・IT 経営応援隊による経営者研修会の開催

自社を題材とする経営改善案を短期集中で作成するセミナーです。（計画：年間 2 回）

平成 20 年度は 4 日間コースを 1 回（平成 20 年 8 月～9 月）、1 日コースを 1 回（平成 20 年 10 月）開催しました。

・びしん経営塾 21 の開催

次世代を担う若手経営者を対象とした異業種交流セミナーです。

平成 21 年 3 月末で会員数 49 名、年 4 回の講座を開催しました。

・中小企業再生支援協議会の活用

1 先について再生案を策定し、事業再生の取組みを進めています。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
当金庫では不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資や新たな資金供給手法の実行を進めています。

日本政策金融公庫（旧中小企業金融公庫）CLO や売掛債権担保融資、動産担保融資の活用、ファンドへの出資を行っています。

（平成 21 年 3 月末現在）

日本政策金融公庫 CLO （旧中小企業金融公庫）	52 件	573 百万円
売掛債権担保融資	2 件	28 百万円
動産担保融資	1 件	4 百万円

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

・多重債務者問題への対応

日曜営業店舗（神山支店）で相談を承っています。

・学校教育現場における金融知識の普及活動

地元の中学校にて金融知識の普及活動を行っています。

平成 20 年度は 3 校で実施しました。

また、職場体験学習の受入れも随時行っています。

4. その他の取組み

・人材の育成、活用による審査機能・目利き機能の強化

当金庫融資担当者を対象とした目利き力向上のための研修や、外部への派遣研修を通じて定量・定性評価能力の向上を図っています。

5. 経営改善支援等の取組実績

[創業・新事業支援融資、経営改善支援等の取組実績はこちらを参照ください。](#)